Uncomplicated Stanford B 型大動脈解離に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センター 心臓血管外科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2025年1月30日~ 2025年12月31日

[研究課題]Uncomplicated Stanford B 型大動脈解離の遠隔期血管イベントとなる臨床予測スコアの検証研究

〔研究目的〕

Stanford B 型急性大動脈解離に対して初期に手術を必要とせず内服加療を行った患者様のうち約半数近くが 遠隔期に手術加療を必要とする可能性がありますが、どのような状況の方が高確率に手術加療を必要とする のかは未だ解明されておりません。

[研究意義]

遠隔期に手術加療を必要とした方の要因を調べることで、より適切な時期、方法での手術加療を提供できる可能性があります。

〔対象•研究方法〕

当院で2009年2月から2024年12月までにStanfordB型急性大動脈解離を診断され急性期加療を行った方のうち、緊急での手術加療を必要としなかった方を研究の対象としております。解離発症時の画像データや年齢などの要因が、遠隔期にどのような加療を行ったかという結果につながるかの関連を調査します。

〔研究機関名〕

帝京大学ちば総合医療センター 心臓血管外科

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で得られた臨床情報は、全て個人情報を切り離した他の情報との照合なしに個人を同定できない 形に加工されたデータとして帝京大学ちば総合医療センターのパスワードロックされた端末ハードデスク内の みに保管し、個人情報は外部にもれることのないように厳重に管理します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者:氏名 松下明仁 職名 病院教授 所属: 帝京大学ちば総合医療センター 心臓血管外科

住所: 千葉県市原市姉崎 3426-3 TEL:0436-62-1211(代表) [内線 5391]